

水を熱したときの変化

組 番

月 日

正答数

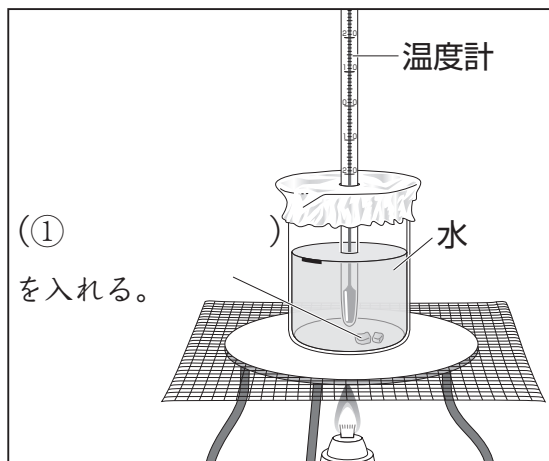
名前

/16

めあて

●水を熱したときの変化がわかる。

(1) 水を熱したときの変化



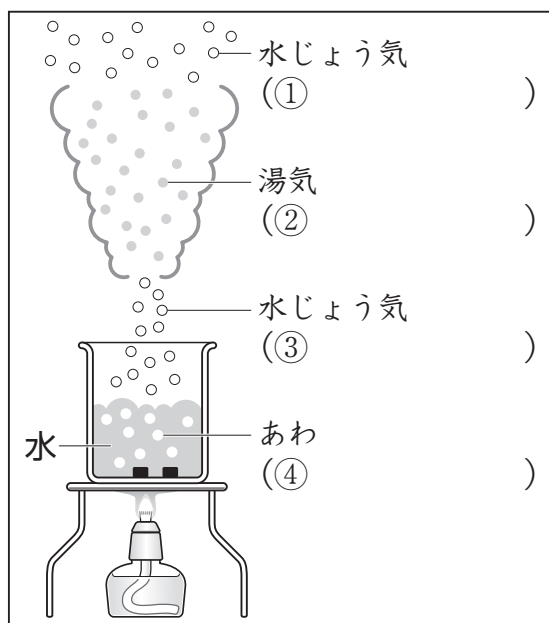
※水を熱するときは、次のようなことに注意する。

- ・火をつけたまま加熱器具を動かさない。
- ・加熱器具のまわりに、(2) を置かない。
- ・火を消しても、加熱器具は熱くなっているので、さわらない。
- ・熱い湯がふき出すのをふせぐため、(3) を2～3こ入れる。

- ・水が熱せられて、わきたつことを、(4) という。水は、およそ(5) でふっとうする。
- ・水がふっとうしている間は、水の温度は(6) 。
- ・水がふっとうすると、えき体の水の体積は(7) 。

へる 変わらない もえやすい物 ふっとう石 100℃ ふっとう

(2) 水を熱したときのすがた



- ・水は熱せられるとすがたを変えて、目に見えない(5) になる。水が、水じょう気にすがたを変えることを(6) という。
- ・水のように、形を変えられるものを、(7) という。また、空気や水じょう気のように、目に見えないものを、(8) という。
- ・湯気は、水じょう気が空気中で冷やされて(9) の水になったものである。

えき体 気体 じょう発